

INFO お知らせ

「2022年版広島県民手帳」販売中

広島県の情報満載のご当地手帳で、表紙カバーはアート作品と緑色のリバーシブルです。自分で使ってもよし、プレゼントしてもよし、お気軽に1冊いかがですか。

販売場所 政策企画課、各支所
※浦崎・百島支所は受け渡しに数日かかります。

内ポケット版(145mm×85mm)650円
デスク版(215mm×153mm)1,200円
令和4年1月31日(月)
申請政策企画課
(☎0848-38-9314)

「日記式潮汐表」を無料配布します(令和4年版)

12月1日(水)以降の9:00~16:00
※土・日・祝日を除く。

尾道糸崎港湾福祉センター2階(古浜町27-284)
配布数 400冊(1人1冊)
※なくなり次第終了。
申請(一社)広島県清港会尾道支部
(☎0848-23-2463)

千光寺山ロープウェイ運休のお知らせ

ロープウェイ設備のメンテナンスのため、次の期間を運休します。
運休期間 12月1日(水)~24日(金)
申請千光寺山ロープウェイ
(☎0848-22-4900)

令和3年度歴史的風致維持向上計画の補助金交付申請は11月30日(火)まで

歴史的風致維持向上計画の重点区域において実施している各種補助金の交付申請を、11月30日(火)で締め切りますので、希望者は早急にご相談ください。

対象地域

- 尾道・向島歴史的風致地区
- 瀬戸田歴史的風致地区
- ※詳しくは、HPをご覧ください。

事業内容

- まちなみ形成事業
歴史的資料等のある建物等の外観整備に、経費の3分の2(最大200万円)を助成
 - 沿道建造物等修繕事業
道路美装化対象路線等に面する建物等の外観整備に、経費の3分の2(最大20万円)を助成
 - 空き家再生促進事業
建築後30年以上の空き家を改修して居住する場合、経費の3分の2(最大30万円)を助成
 - 老朽危険建物除却促進事業
老朽危険建物に認定された建物を除却する場合、経費の3分の2(最大60万円)を助成
- ※工事完了期限等交付条件がありますので、お問い合わせください。
申請まちづくり推進課(☎0848-38-9223)



宝くじの助成金で集会施設を整備

(一財)自治総合センターでは、宝くじの社会貢献広報事業として宝くじの受託事業収入によるコミュニティ助成事業を実施しています。この事業により、この度、向島町江奥植條組町内会が地域の集会施設「植條組公民館」を整備しました。地域の集いの場として地域コミュニティ活動の充実に役立つことが期待されます。
申請政策企画課(☎0848-38-9435)



令和4年 尾道観光カレンダーを販売しています

販売 11月10日(水)~
販売場所 市内観光案内所、市役所各支所※観光協会HPからも購入可。

内尾道の季節の情景
料650円
申請(一社)尾道観光協会
(☎0848-36-5495)
HP <https://www.ononavi.jp>



EVENT 催し

「広島司法書士会 第27回 市民公開講座」のご案内

劇団「老いと演劇」OiBokkeShiによる上映・講演会・意見交換会
「ぼけてもええよ。…ウチらしくワシらしく」
~認知症になった後の生き方~
12月1日(水) 14:00~16:00
場市役所本庁(ライブ配信視聴形式)
定30人
○司法書士による成年後見相談会も行います。(相談時間45分)
①13:00~ ②16:00~
※来場者全員に成年後見制度20周年記念誌を無料配布。
申請広島司法書士会事務局
(☎082-221-5345)

「尾道市環境標語」の入賞作品が決まりました

「尾道市環境標語」に多数のご応募ありがとうございました。審査会を開催し、入賞作品を決定しました。※敬称略。

【小学生の部】

- 最優秀作品「つなげよう 豊かな自然を 次の世代へ」国当沙樹
- 優秀作品「それ本当に食べますか? ムダのない買い物!!」吉村美南実
- 優秀作品「地球温だん化から 地球を守るクールチョイス 美しい未来へさあ行こう」徳山こころ
- 優秀作品「シェアしよう 自然豊かなこの地球を 未来まで」大戸里紗
- 優秀作品「捨てないで!あなたがその町 よごしてる」仁川智可美
- 優秀作品「守ろうよ きれいな山と きれいな海」宮本悠太郎

【中学生の部】

- 最優秀作品「探してみよう 自分にできる ゼロカーボン」井上葉那
- 優秀作品「後世へ 美しい地球の パトンパス」田頭帆乃佳
- 優秀作品「美しい ぼくらで守ろう 瀬戸の海」小牧直太郎
- 優秀作品「守ろう地球 だれかじゃなくて 自分の手で」廣畑友香
- 優秀作品「買ったなら 残さず食べて ロス防止」兼為夏葵
- 優秀作品「環境は 未来に届ける プレゼント」榊原幸道

【一般の部】

- 最優秀作品「みんなの正しいマナーで なくそう汚染 守ろう地球」木地邦広
- 申請環境政策課(☎0848-38-9434)

みんなで取り組もう! イノシシの近づきにくい環境づくり



■イノシシに出会ったら

- ゆっくりと後退し、静かに立ち去ります。もしも出会ったときは、決してあわてず、刺激をしないよう、次のことに注意して行動しましょう。
 - 近づかない
イノシシは、臆病で警戒心の強い動物です。こちらから何もしなければ、ほとんどの場合は、自然と山に帰っていきます。また、イノシシ等の野生動物は、人間に重篤な感染症をもたらす原因となるマダニが付着していることがあります。幼獣のウリ坊が可愛いからとか、死骸だから大丈夫だろうと、興味本位で近づいたり、素手で触ったりしないでください。
 - びっくりと後退し、静かに立ち去る驚いたのはイノシシも同じです。目をそらさず、ゆっくりと距離を取ってください。また、周囲が塀などで囲われている場合には、向かってくることもあるので、イノシシに逃げ道を与えつつ避けてください。
 - 威嚇したり、驚かせたりしない
イノシシを刺激することで興奮させてしまい、向かってくることがあります。また、助走なしで1mの高さを乗り越える運動能力を持っています。高い段差がある場所だから大丈夫ということはありません。速やかに安全な場所に避難してください。
- 申請農林水産課(☎0848-38-9473)

■料金や申込方法の記載のないものは無料または申込不要です。申請日時期間申請場所お問い合わせ先電話申込み料金は持ち参り物電子メール印刷切